

神山町 No.27 社協だより

あなたのくらしのおてつだい



発 行 / 社会福祉法人神山町社会福祉協議会
名西郡神山町神領字本上角93番地1
TEL.088-676-1166
発行日 / 2019年2月1日
印 刷 / 多田印刷株式会社

第29回 神山町社会福祉大会

平成30年11月18日 神山町農村環境改善センターにて

記念講演

「約束の海
～エルトゥールル号物語～」

落語家 桂 春蝶 氏



会場は、桂春蝶氏による
小噺と落語で
笑いと涙に包まれていました。

C O N T E N T S

第29回神山町社会福祉大会	2	生活福祉資金貸付制度	5
第62回徳島県社会福祉大会	3	くらしサポートセンター神山	5
神山町善意銀行	3	食事サービスの利用について	5
赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金	3	平成30年度社協会員会費のお願い	6
防災訓練・炊き出し訓練	4	小規模共同作業所「うめっこ」	6
車イス体験学習	4	神山町小規模シルバー人材センター	6
お福分け	4		

第62回徳島県社会福祉大会表彰

平成三十年十一月三十一日あわぎんホールにおいて第62回徳島県社会福祉大会が開催され、永年にわたり社会福祉の推進に功績のあつた方々が表彰されました。

神山町の受賞者は次の方々です。

《名誉大会長表彰》（知事表彰）

社会福祉事業功劳者
神領字北 下窪キヨエ 様

下分子西稻原

(徳島県社会福祉協議会会長表彰)

○民生委員・兒童委員功勞者 上分字名

11月 1933

上分字一宇夫

○ボランティア功労者

阿野宇井人谷



善意銀行の使い途

- 地域支え合い事業費
 - 在宅介護高齢者等紙おむつ支給事業費
 - 乳幼児紙おむつ支給事業費

●現金預託

神山町善意銀行へ次の方からご寄付をいたしました（順不同）

神山町善意銀行

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

にご協力いただきありがとうございました。

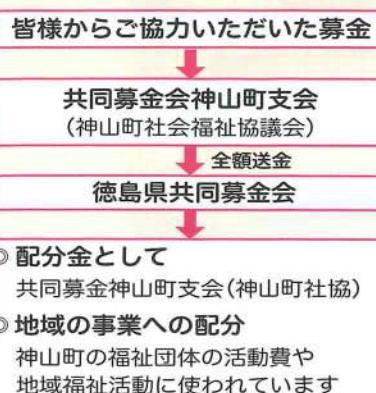
平成30年度、皆様からお寄せいただきました募金総額は

★赤い羽根共同募金 844,446円

★歳末たすけあい募金 831,851円

でした。

配分金は地域福祉活動のために活用させていただきます。



子どもお楽しみクラブ

夏(7/21)は、「かざぐるまを作って遊ぼう」冬(12/22)には、「クリスマスケーキを作ろう」を開催しました。

地域ささえあい事業

高齢者の見守り、安否確認を行っています。

防災訓練・炊き出し訓練を行いました

【下分地区】

平成三十年十月二十八日

下分まちづくり実行委員会主催の防災訓練に参加しました。

神山町社協は、ハイゼックスを利用した炊き出し訓練を行いました。

その他、神山消防署・下分分団による消火訓練、AEDの使用訓練、ロープワーク等のブースが設けられ、役場総務課による防災講座も行われました。

また、非常食体験として下分まちづくり実行委員会が移動式炊飯器を利用してカレーライス約二〇〇食分の炊き出しを行い、参加者全員でおいしくいただきました。



【神山中学校防災クラブ】

平成三十年十一月十一日



袋の目盛りを目安に
洗米と水を入れます。

神山中学校の防災クラブに炊き出し訓練の講師として招かれました。赤十字奉仕団に協力をいただき、ハイゼックスを利用して、移動式炊飯器でカレーライスの炊き出しを行いました。カレーライスはとても人気でおかげを大勢いました。



段差を昇る練習をしました。

土の道は
なかなか
思うように
進みません。

平成三十年十月二十二日に広野小学校の車イス体験学習に講師として招かれました。四年生三名に、車イスの操作方法の説明をした後、実際に体験をしていました。生徒からは「乗つてみると思つていたよりも力がいった」「声かけがあったら安心できた」「今日学んだことを生かしたい」という感想をいただきました。

生徒からは「乗つてみると思つていたよりも力がいった」「声かけがあつたら安心できた」「今日学んだことを生かしたい」という感想をいただきました。

車イス体験学習

お福分け

平成三十年十二月、神山町仏教会寺院等から乾物や砂糖などの食料品をたくさんいただきました。フードバンクからいただいた支援物資や、社協で備蓄している非常食などと合わせて、日頃社協へ相談に来られている方、民生委員さんが把握している支援が必要な方など、約四十世帯へ「お福分け」としてお配りしました。



お福わけ



神山町社会福祉協議会

お体にお気をつけてお過
ごしください。
寒い日が続きますが、
がりください。



生活福祉資金貸付制度

教育支援資金

資金を貸し付けすることにより、進学や就学の継続を支援し、世帯の将来的な自立につなげることを目的としています。

教育支援費

低所得世帯に属する方が高等学校、大学又は高等専門学校に就学するのに必要な経費。

修学支度費

教育支援費 (月額上限額)	高等学校 専修学校 (高等課程)	高等 専門学校	短期大学 専修学校 (専門課程)	大学
	35,000円	60,000円	60,000円	65,000円
就学支度費 (貸付上限額)	高等学校 専修学校 (高等課程)	高等 専門学校	短期大学 専修学校 (専門課程)	大学
50万円				

くらしサポートセンター・神山

さまざまな理由で生活の困り事を抱えている方が住んでいる地域で相談できるよう、神山町社会福祉協議会に「くらしサポートセンター」を開設しています。

相談の流れ

- ①相談 あなたが不安を抱えていることをお聞きします。
- ②計画 あなたと一緒に今後生活を良くしていくための計画を作成します。
- ③支援 生活の困り事の解決にむけて、あなたを支援します。

支援事業

- 自立相談支援事業（支援プランを作成）
- 家計相談支援事業（家計の立て直しをアドバイス）
- 住居確保給付金の支給（家賃相当額を支給）
- 就労準備支援事業（就労にむけた支援をお手伝い）

*抱えている悩みや課題を、一人一人の状況に合わせて支援します。

一人で悩まず、
まずは相談をして下さい。



お問い合わせは
TEL.088-676-1166
FAX.088-676-0906

月2回の楽しみに、食事サービスの利用はいかがですか？

対象者

65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯。または病気や心身・身体障がい等の理由により、自宅での調理が困難な方。

自己負担額

一回 **400円**

※お弁当代は800円。社協の会員会費より半額補助しています。

実施回数

毎月2回（原則第2・第4木曜日）

※6月第4木曜日と7月は休止

町内9業者の
いろいろなお弁当が
楽しめます。



利用を希望される方は、地域の民生委員さん、または神山町社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

TEL.088-676-1166 IP4430

平成30年度社協会員会費について

ご協力お願いします

神山町社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉事業を推進しています。
皆様から寄せられた会費は、社協の大切な自主財源として様々な福祉事業に活用させていただいております。趣旨をご理解の上、会員加入と会費納入にご協力ををお願いいたします。



*一般会員 / 一口…500円以上 *特別会員 / 一口…5,000円以上

※会費の納入については、2月1日より老人クラブ会員、民生委員児童委員、部落長の皆さんを通じて各世帯にご協力をお願いさせていただいております。
平成29年度実績、社協会員会費は1,170,500円でした。
ご協力ありがとうございました。

自立と社会参加を目指して 小規模共同作業所「うめっこ」

パットライスの製造、販売、喫茶営業等の作業を通じてボランティアさんや地域のみなさんと交流を図り、自立や社会参加を目指しています。



生け花教室



陶芸教室



12月6日にクリスマス会を行い、カラオケやゲームをして盛り上りました。

あなたの技術や経験を活かしてみませんか?

新規会員募集中

60歳
以上の方

神山町にお住まいで60歳以上の健康で働く意欲のある方は、シルバー人材センターと一緒に働いてみませんか?

●主な仕事

剪定

草刈り

すだちの収穫

農作業

など



詳しくはセンターまでお問い合わせください。

神山町小規模シルバー人材センター ☎ 676-1186

神山町神領字本上角 93-1 (神山町社会福祉協議会内)